

DeNAが企画運営する没入型体験施設

「ワンダリア横浜 Supported by Umios」が3月19日開業

乃村工藝社は施設の基本構想、空間デザインを担当



没入型体験施設「ワンダリア横浜 Supported by Umios」 ゾーン2：ダイブ・トゥ・ブルー

乃村工藝社は、2026年3月19日（木）にJR関内駅前の大規模複合街区「BASEGATE横浜関内」内にオープンする、DeNA企画運営の没入型体験施設「ワンダリア横浜 Supported by Umios」（以下、ワンダリア横浜）の施設に関する基本構想、空間デザイン、ワンダリアカフェ・ワンダリアショップの一部デザイン・施工を担当しました。また同街区内の横浜DeNAベイスターズが企画運営するライブビューイングアリーナ「THE LIVE Supported by 大和地所」の環境デザイン・施工も担当しました。両施設は、DeNAグループが培ってきたエンターテインメント領域での知見やノウハウ、技術を活用した直営施設で、多くの人がこの街を訪れる新たな理由となることを目指しています。

没入型体験施設「ワンダリア横浜 Supported by Umios」

「ワンダリア横浜」は、驚きや不思議との出会いを臨場感のある映像とともにお届けする没入型体験施設です。来館者は高原や深海、原生林など6つのゾーンを巡り、日常では体験できないような生き物や自然との出会いを楽しむことができます。ゾーン2のダイブ・トゥ・ブルーでは、常設としては日本最大級※の大きさとなる「LEDイマーシブトンネル」（幅5m、奥行き8m、高さ4m）を設置。頭上から足元までを包みこむようにつながる高精細な映像により、深海へ潜っていくような感覚を全身で体験することができます。

※ 2026年2月時点。日本国内の常設型施設における、LEDイマーシブトンネル（床・壁・天井を半円型にシームレスに覆う形状）として、DeNA調べ。

乃村工藝社は空間づくりにおいて、森や地域を大切にされた木材の活用を推進し、森林保護と成長に貢献する取り組みを続けています。当社は本施設が目指す、デジタル技術による驚きや不思議の体験提供と、生物多様性への学びのきっかけづくりに深く共感し、スポンサーとしても参画しています。エンターテインメント施設や教育体験施設を数多く手がけてきた当社の知見を活かし、来館者の皆さまにとって自然環境への理解や関心を高める時間となれば幸いです。

株式会社 乃村工藝社

1982年創業。空間創造によって人々に「歓びと感動」を届けることをミッションに、商業施設、ホテル、企業PR施設、ワークプレイス、博覧会、博物館などの企画、デザイン、設計、施工から運営管理までを手掛ける空間の総合プロデュース企業。グループ全体では、全国11拠点・海外9拠点、国内外7つのグループ会社で事業展開しています

圧倒的な没入感と学びにつながる6つのゾーン



エントランス

ワームホールのように光と音の演出で非日常へと誘うエントランス。施設ロゴのカラーを用いた色彩豊かで多層的なゲート演出が、「ワンダリア横浜」の世界観へと導きます。



ゾーン3：擬態する森

原生林を舞台に、生命がもつ“擬態”をテーマにした体験ゾーン。うっそうとした森から飛び立つチョウの群れや、動き回るヤマネコの視点を追体験し、擬態する生き物たちが生み出す空間の変化を体感できます。壁面と天井に映し出される映像を座って見上げ、ヤマネコの目線で樹の幹を登っていく没入感ある体験が広がります。



ゾーン5：大空に舞う

床面に映像と来館者の姿が映り込む、幻想的な映像体験空間。水面を泳いだり、空へ舞い上がる鳥の視点で生態系を描写。浮遊感あるダイナミックな映像体験を楽しめます。



カフェ・ショップ

4階で没入体験を楽しんだ後も、3階のカフェやショップで施設の世界観の余韻を感じながら過ごせる空間。施設ロゴのカラーを取り入れた色彩豊かな空間で、世界観を反映したオリジナルメニューを提供し、施設全体の滞在価値を高めます。

施設公式スマートフォンアプリ「ワンダリアアプリ」



体験を深化させ、生き物への興味を育む

施設公式アプリ「ワンダリアアプリ」を起動し、スマートフォンを映像にかざすと、生き物をリアルタイムで読み取れます。多様な生き物とのつながりや、学びのきっかけにふれられるほか、発見した生き物はカードとして収集できます。カードには本施設のために書き起こされた「ワンダリアチップス」が記載され、生き物にまつわる知識を学べます。

ゾーン3「擬態する森」ではヤマネコにスマートフォンをかざすと、森林保護貢献活動を進める乃村工芸社の情報も見ることができます。

施設概要

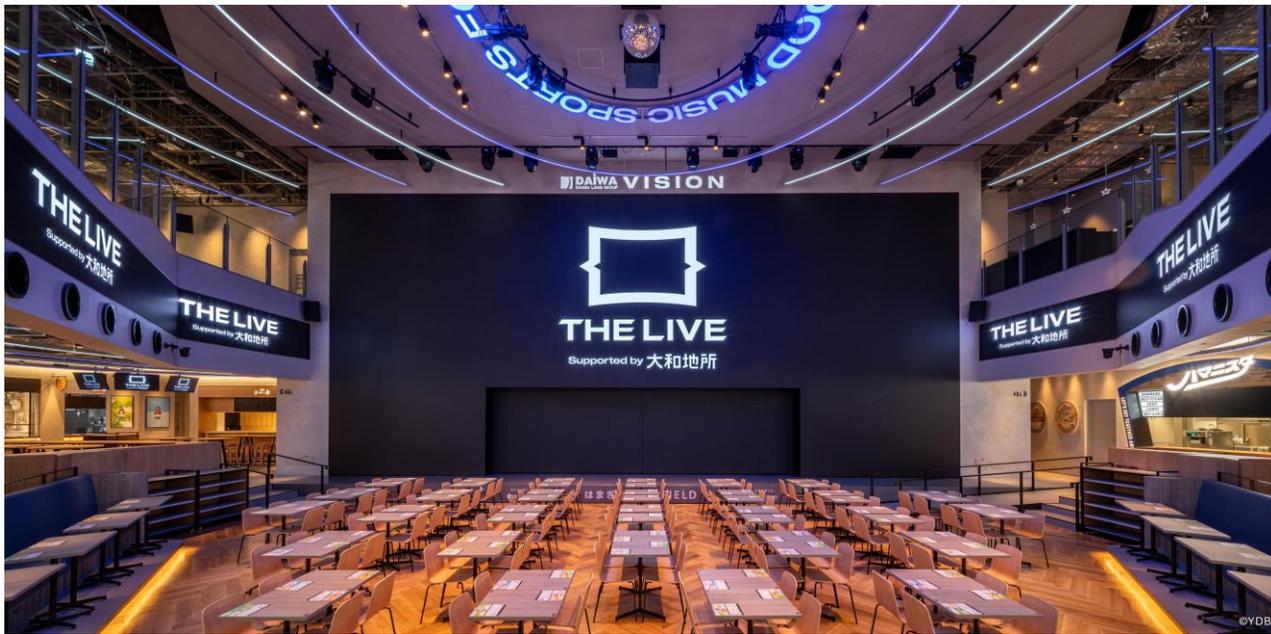
施設名	ワンダリア横浜 Supported by Umios (略称：ワンダリア横浜)
企画・運営	株式会社ディー・エヌ・エー
開業日	2026年3月19日(木)
所在地	神奈川県横浜市中区港町1丁目1-1 BASEGATE横浜関内 タワー 3階～4階
敷地面積	約4,200㎡
営業時間	月曜日から木曜日 10:00～19:00 金曜日から日曜日/大型連休等 10:00～21:00
公式ホームページ	https://wonderia.jp

日本最大級の常設型ライブビューイングアリーナ「THE LIVE」



本施設は、「毎日が“LIVE”で満たされる、訪れた人々が心をひとつにする街の新しい居場所」をコンセプトとした、日本最大級の常設型ライブビューイングアリーナです。3つのフロアで構成され、それぞれが異なる魅力をもつ多層的な体験空間を展開します。

本施設の中には、大型LEDビジョンと高性能な音響設備を備え、野球のみならず、バスケットボールやサッカーなど多様な競技の試合映像、音楽ライブなど幅広いコンテンツを臨場感とともに楽しめる環境を整えています。横浜DeNAベイスターズのホームゲームやビジターゲームなど、多彩な上映イベントを行うことで、横浜スタジアムで試合がある日だけでなく、どんな時でも関内の街に行きたくなるような新しいエンターテインメントの拠点です。



1階「LIVE FOOD HALL」

スポーツの熱量とフードホールの賑わいが交差するメインフロア。空間の中心には幅約18m・高さ約8mの大型LEDビジョンを設置し、臨場感あふれるライブビューイング体験を提供します。周囲には、地元横浜・神奈川の人気店による新業態を含む個性豊かな9店舗が並び、「スポーツ×飲食」を掛け合わせた新しい楽しみ方が広がります。

空間デザインのコンセプトは「WAVE」。歓声や熱狂といった目には見えない“波動”に溢れる関内の街を表現するとともに、照明・音響演出を引き立てる曲線状のLED照明を全館に施した、躍動感ある空間としています。さらに、野球をモチーフとした装飾やアートを随所に取り入れ、空間全体で高揚感を醸成するデザインとしています。

施設概要

施設名	THE LIVE Supported by 大和地所
企画・運営	横浜DeNAベイスターズ
開業日	2026年3月19日（木）
所在地	神奈川県横浜市中区港町1丁目1番1 THE LIVE
営業時間	平日 11:00～23:00 / 土日祝 11:00～23:00
公式ホームページ	https://the-live.com/